

資料名 金錯銘鉄剣

よみがな きんさくめいてっけん

時 代 古墳時代

大きさ 長さ73.5cm

出土場所 行田市 稻荷山古墳

指定区分 国宝

解 説 稲荷山古墳から出土した鉄剣で、1983年に国宝に指定されました。

剣身に文章の書き出しがある表面 57 文字、裏面 58 文字の計 115 文字の銘文が金象嵌きんぞうがん(彫った溝に金を埋め込む技)で刻まれています。

(参考:さきたま史跡の博物館 HP)

※さきたま史跡の博物館のホームページでは、3次元モデルの表示をさせることができます。

[金錯銘鉄剣 - 埼玉県立さきたま史跡の博物館](#)